

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2022年 2月 5日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」豊田美山校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	1	0	出窓に乗ってしまうお子様に対して乗らないようにボードを固定して、お子様に合わせた環境づくりをしています。
	②	職員の配置数は適切であるか	5	1	0	人員配置について理解できていない部分もあるが適切だと思う。続けて療育がある時は、空いている職員が見送り又は受け入れのサポートに入り協力しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	3	0	建物の構造上段差がもともと少ないが、パーテーションが置いてある足部分の配慮は必要な為、検討していきたいです。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	2	0	その都度職員同士やり取りをして、改善するように話し合いをしています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	2	0	避難訓練のご要望を受けて、地震・火災の避難訓練を行っています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	ホームページ・校舎掲示板等で公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	6	第3者評価による外部評価は、現在実施しておりません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	外部研修・内部研修を受けています。研修に出られなくても参加した職員から内容を共有できるようにしています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	保護者様からアセスメントを聴き取り、お子様の様子、主訴等を聴き、ニーズに合うように心がけています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	0	社内で決められたアセスメントツールを使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	2	0	その都度、お子様に合ったプログラムを考えています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	0	日々変わるお子様の様子を見ながら臨機応変に支援を行っています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	1	1	お子様の様子を見ながら課題設定して少しずつ取り組んでいます。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	1	2	小集団で児童がどのような反応をするかを見る為に計画をしています。

	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	1	1	打合せができる時は、出来るだけ行っています。どの教材を使用するかはどれを使用するのかその都度相談をしています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	1	1	気になる事、その日の様子はできるだけ支援員同士で共有するように心がけています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	記録だけではなく、他の担当支援員とも共有して、検証・改善に繋げています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	半年に1回のモニタリングの他に気になることがあれば保護者様に聴くようにしています。それに基づいて計画書を作成しています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	4	2	0	ガイドラインも大切ではあるが縛られるのも良くないと思いつつに組み合わせている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	2	1	担当利用者様のモニタリング月には参加できる支援員がお話を聴くことはあるが、サービス担当者会議の実施経験はしたことがないです。保護者様のご要望があった際は、参加する予定です。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	1	2	3	現在は、送迎対応はしていません。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	2	3	医療的ケアの必要なお子様が通われていません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	4	1	お子様によって園側と情報共有していきたいです。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	4	1	移行支援される利用者様がいない為、対応したことはないが、必要な時は提供できるようにしていきたいです。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	0	0	研修に参加して、連携できる体制にしていきたいです。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	0	5	現在は、実施しておりません。今後、機会があった際は、保護者様の意向のもと積極的に参加していきたいです。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0	0	6	現在は、参加しておりません。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	2	0	フィードバック時、支援中等に気になることがあった際は、保護者様に聴くようにしています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	3	0	事業所内相談支援は行っていますが、専門性が必要なペアレントトレーニングは、現在、実施はありません。しかし、その都度お話を聴く機会を設け、不安や心配事の軽減に努めております。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	3	0	ある程度知識はあるが100%の自信はない為、詳しい児発管に確認してから説明しています。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	1	0	個人的な意見、研修で学んだことを助言としてお伝えすることがあります。支援に関しても取り組めるときは取り組むようにしています。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	0	3	保護者様同士の会ご希望があった際は、開く機会を設けています。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	2	1	現在はありませんが、迅速な対応ができるように心がけています。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	1	SNSやホームページ等で配信しています。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	鍵付きの書庫にて保管しております。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	声かけの仕方には言葉を選びながら対応しております。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	0	4	現在は、実施しておりません。今後、機会があれば検討していきたいです。
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	0	0	月1回職員会議を開き、マニュアルの見直しや周知の仕方等を話し合っております。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	避難訓練を年2回行えるように計画をしています。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	月1回の会議で確認・周知しています。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	1	0	どういことが身体拘束に当てはまるのか全職員で確認し、保護者様の同意のもと計画書に記載するようにしています。現在は、身体拘束に関する事案はありません。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	1	4	食事提供はしていません。しかし、お子様の特変があった際、保護者様に様子を聴くことはあります。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	1	会議で危険個所の話し合いを行っています。迅速に改善するよう努めています。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2022年 2月 5日

事業所名： こどもサポート教室「きらり」豊田美山校

保護者等数（児童数）： 32 回収数： 29 割合： 90%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	27	2	0	保護者様より) 子どもが集中しにくい場合がある(きらり) お子様の状況によって集中できる環境を作れるように努めていきたいです。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	24	5	0	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	17	11	1	きらり) 建物の構造上、段差はありませんが必要に応じて対応していきたいと思います。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	28	1	0	
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	24	5	0	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	6	19	きらり) 現在は実施していませんが、必要に応じて検討していきたいです。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	27	2	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	28	1	0	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	24	5	0	保護者様より) あるかもしれませんが、分かりません。 きらり) フィードバック時や事業所内相談支援等で、不安や心配事等の軽減に繋がるように努めていきたいです。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	11	13	保護者様より) 必要ないと思う。 きらり) 今後、保護者様のご要望に応じて対応していきたいと思います。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	17	12	0	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	27	2	0	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	16	11	2	保護者様より) 各家庭それぞれに連絡はあるので、公の場には必要ないと思う。 きらり) 各ご家庭にご連絡させていただくと共に SNS や校舎掲示板でお知らせしています。

	⑭	個人情報に十分注意しているか	26	3	0	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	22	7	0	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	19	8	2	きりり) 月 1 回の防災会議を開いており、年 2 回机上訓練にて避難の仕方、行動の確認を全利用者対象でおこなっております。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	17	10	2	保護者様より) 日によるのでどちらとも言えませんが、先生の顔を見ると嬉しそうにしています。 きりり) ありがとうございます。お子様に喜んでもらえるように支援内容を工夫して取り組んでいきたいと思ひます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	27	2	0	保護者様より) 子どもの様子を見て内容を工夫して下さるので、満足しています。 きりり) ありがとうございます。今後も満足していただけるように、工夫しながらお子様に合った内容でご提供させていただきます。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。